

こどもたちが安心して
遊べる！学べる！

こどもふっかパークオープン！

深谷市では、こどもたちが安心して遊び、学び、成長できる県内最大級の施設であり、市として初めて整備する屋内遊戯施設「こどもふっかパーク（深谷市こども館）」が、4月1日にオープンしました。

こどもふっかパークは、0歳から18歳（高校生）までのこどもたちが利用できるほか、付き添いの保護者同士が交流し、相談できる場としても整備して、こどもたちの健全育成と子育て支援の拠点となる施設です。1階の一部と2階にこどもふっかパークが設けられ、こどもたちの「遊び」と「学び」の場が広がります。また、1階の一部には、



住所 仲町20-1
開館時間 午前9時～午後6時30分
 ※入場は午後6時まで
休館 月曜日（祝日の場合は翌日）
 年末年始（12月29日～1月3日）

駐車場
 ・普通車 131台
 ・大型車 5台

深谷市立ふかや幼稚園が併設され、幼児期からの成長を教育面からもサポートしていきます。

こどもへの思いをカタチにした施設

こどもふっかパークは、年齢や障害の有無にかかわらず誰でも遊べるインクルーシブ遊具や、年齢に合わせた遊びができる遊具、こどもたち自身で知識を深められる図書スペースなど、多様な遊具や空間があります。それぞれの遊具や空間は、こどもたちの好奇心を刺激し、創造性を育み、健全な成長を促します。

この施設は、単なる遊び場ではありません。こどもと、こどもを支える皆さんが笑顔で過ごせるまちづくりのための、大切な場所の一つです。深谷市は、こどもふっかパークを通じて、こどもたちが輝ける未来を描けるよう、さまざまな取り組みを進めていきます。

遊びと学びがたくさん！魅力あふれる9つのスペース

こどもふっかパークには、こどもと保護者が安心して利用できて、多様な遊びと学びが体験できるスペースがたくさんあります。自分らしいこどもふっかパークの楽しみ方を見つけてみませんか。



1 わんぱくアリーナ
 卓球、ボルダリング、ランニングバイクなどを気軽に体験できる。



2 アソビバ
 大空間に大型遊具、デジタル遊具、誰でも遊べるインクルーシブ遊具などがあり、さまざまな遊びが体験できる。



3 タベルバ
 飲食ができる休憩スペース。こども用の椅子も完備。



4 ツクルバ
 調理や工作・塗り絵が楽しめる。



5 ヨメルバ
 好きな絵本、児童書、漫画などが読めて、親子で楽しめる空間。



6 ケイコバ 事前予約制
 防音室で楽器演奏などが楽しめる。



7 マナビバ
 自習室。Wi-Fi環境、電源を完備。



8 ツドイバ 事前予約制
 集会室。会議などができる。



9 アビルバ
 噴水があり、水遊びや休憩ができる。更衣室や保護者にうれしい日陰の見守りスペースも完備。
 初夏～秋頃まで利用可



こどもたちが成長する『体験の場』

こどもふっかパークは、こどもたちが『ここに来るとワクワクする』『新しいことに挑戦したくなる』という気持ちを自然と引き出し、誰もが自由にのびのびと遊べる施設にしました。そして、野菜やレンガ、ふっかちゃんなどの『深谷らしさ』もたくさん盛り込んでいます。こどもたちの自由な発想で、こどもふっかパークを楽しんでいただけたらうれしいです。



こどもふっかパークご利用案内

利用対象 0～18歳のこどもと付添者

利用料金

	こども			おとな (付添者)
	未就学児	小・中学生	高校生	
市内	無料※1			
市外	無料※2	100円	500円	

※1 入場には『こどもふっかパーク利用カード』が必要です。お持ちでないかたは受付で手続きしてください。
 ※2 無料入場券を発券機で発券してください。

受付で提示いただくと無料になるかた

- 学生手帳などをお持ちの市内通学者
- 障害者手帳の交付を受けているかたと介助者

問い合わせ 027-598-7358
 深谷市では、4月1日に、深谷市初の屋内遊戯施設『こどもふっかパーク』がオープンしました。この特集では、こどもふっかパークの魅力を紹介します。

小さなお子さんも安心 親子の時間を育む工夫がいっぱい

こどもふっかパークは、授乳・搾乳・おむつ替え室を完備するなど、小さなお子さんと一緒でも、安心して、ゆっくりと利用できる工夫がたくさんあります。



安心して子育てできるスペース

2階の授乳・搾乳・おむつ替え室は、小さなお子さんも保護者も、安心して利用できるようにデザインしました。プライバシーが確保された個室、清潔なソファ、おむつ替え台、調乳用温水器、電子レンジを備えていて、周囲の目を気にせず、リラックスして授乳や搾乳ができます。



ほかにもこんな工夫!

いろいろな場所に鍵付きのロッカーがあるので、お子さんとの時間を安心して過ごせます。



ゆりかごひろば



0~2歳

鮮やかで優しい色に包まれるスペース

ゆりかごひろばは、クッション性のある床になっていて、小さなお子さんがハイハイしたり、横になったりしても安心です。壁には、親子の時間を優しく包むウォールアートが描かれています。

木製のおもちゃがいっぱい



親子の会話のきっかけに

こどもふっかパークには、自分の頭で想像して、楽しむ土台となるものがたくさんありますね。私も小さい頃から本が好きだったように、こどもたちの好きなことが、この場所で刺激されればいいなと思います。ウォールアートの中には、実際の生活に居ない空想の生き物や木、遊具を描きました。この絵が、ゆりかごひろばで遊ぶお子さんとお母さんたちの会話のきっかけになってほしいです。

ウォールアートを描画

アーティスト
河野 ルルさん

プロフィール

アーティスト、壁画作家、絵本作家。
旅の途中で賃料代わりに壁画を描いたことをきっかけに、絵描きとしての活動を開始。人々に喜んでもらうことを原動力に、鮮やかで明るい色使いと遊び心あふれる作品を制作する。世界各地で、こどもたちのために壁画を描き続けている。



土・日曜日などの入場は事前予約が必要です



こどもたちの安全を確保するため、混雑が予想される土・日曜日、祝日、学校の長期休業中は、入場を制限します。予約方法など詳しくは、こどもふっかパークホームページでご確認ください。

ホームページなどはこちら



▲こどもふっかパーク
ホームページ



▲こどもふっかパーク
Instagram

遊び方は無限大! みんなの好き!に応える『アソビバ』

2階のアソビバは、多様な感性のこどもたちの『好き』『楽しい』に応えるため、多重知能理論を取り入れてデザインしました。

多重知能理論とは

ハーバード大学のハワード・ガードナー博士が提唱した知能の概念です。知能はIQのような単一の指標で測れるものではなく、人間には『8つの知能』が備わっており、誰もが何らかの優れた能力を持っているという考え方です。多重知能理論を基にした活動を通じて、それぞれの知能や創造性を無理なく自然に伸ばしていくことができます。

8つの知能

- | | |
|------------|---------|
| 対 対人的知能 | 内 内省的知能 |
| 言 言語的知能 | 空 空間的知能 |
| 論 論理的数学的知能 | 身 身体的知能 |
| 博 博物学的知能 | 音 音楽的知能 |

個性を伸ばして感性を発見できる空間

8つの知能(対 言論 博 内 空 身 音)をバランスよく育むようにデザインしているので、こどもの個性を伸ばし、今まで気付いていなかった感性を発見できます。



デジタルの森

光と音の未来型ボールプール『ZABOOM』などの3つのデジタル遊具が体験できる。



オトの谷

ラッパやドレミの音が鳴るクッションを使って音色を奏でられ、音の違いがワクワクを育む。



ごっこひろば 3~12歳

屋台やキッチンカーのおもちゃで、お店さんごっこや料理ごっこを楽しめる。



ごっこひろばに『ふっかちゃんのへや』があるよ! みんなで遊びに来てね。

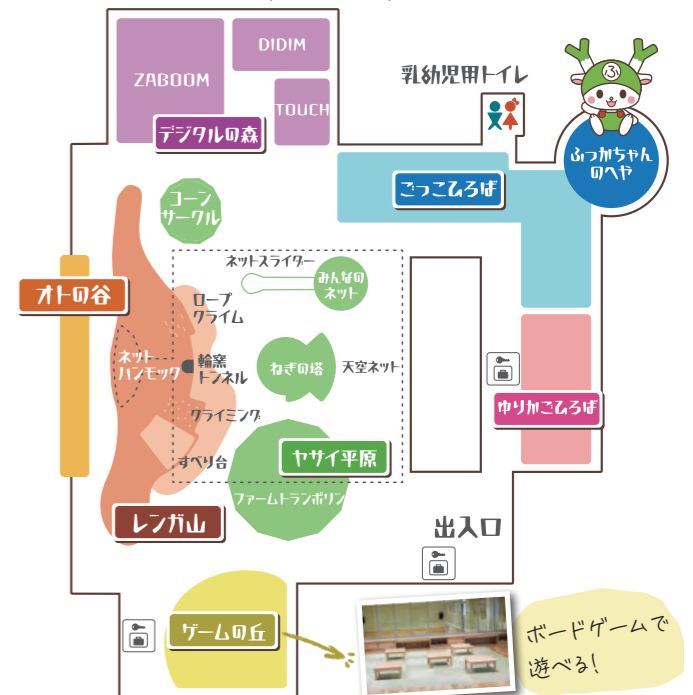


レンガ山 6~12歳

滑り台やトンネル、クライミングで遊べる空間。天空ネットからレンガ山に下りることもできる。

アソビバマップ

Play Hall Map



『8つの知能』を育み、発見する空間

アソビバは、色彩や遊具の素材に細やかな工夫が施されており、体感・触感など多様な感覚を通じた体験ができる、創造性を刺激する環境ですね。多重知能理論は、誰もが『8つの知能』を備えているという考え方に基づいています。アソビバの遊具は、1つで複数の知能を同時に育むよう設計されており、これまで気付かなかったお子さんの特技や可能性の発見につながります。こどもたちの成長を深く考えてつくられた、豊かな遊びの空間で素敵です!

多重知能理論を助言

金沢大学 融合学域講師
有賀 三夏先生

プロフィール

画家、アートセラピー研究者、金沢大学講師。
2009年よりハーバード教育学大学院・多重知能理論研究プロジェクト・ゼロに参加。多重知能理論に関する講演などを全国各地で行う。著書に『自分の強みを見つけよう~「8つの知能」で未来を切り開く~』など多数。

